

## Ma liberté

僕の自由

Georges Moustaki

ジョルジュ ムスタキ

僕の自由 長いあいだ僕は君を 珍しい真珠のように大切にしていた  
僕の自由 綱を弛めて僕を 癒してくれたのは君だ  
どこかの土地へ 運命の道の 果てまで行くためにね  
夢のなかで 月の光を浴びながら 風に揺れるバラを摘むために

僕の自由 君のおもいに 僕の魂は従順だった  
僕の自由 僕は君に捧げてきた 持てるものの全てを  
そしてどれだけ苦しんだことだろう 君のちょっとした要求を満たすために  
僕は君の信頼を得るために 国を移り友達を失くした

僕の自由 君は僕の習慣のすべてを 変えさせた  
僕の自由 君は僕に孤独さえも 愛するようにさせた  
君は僕を和ませてくれた 美しいときめきが終わるその時も  
君は僕を 護ってくれた  
僕が傷をいやすため 身を隠そうとしているときも

僕の自由 けれど僕は 君と別れた  
12月のある夜 僕たちがいっしょに歩んでいた  
人里離れた道を 僕は捨てた  
警戒せずにはいたから 手も足も出ず  
されるがままになり そして君を裏切った  
恋の その美しい縛めの とりこになったために

そして君を裏切った 恋の その美しい縛めの  
とりこになったために

